

「陸軍前橋飛行場」大ヒットから1周年特別企画 映画監督飯塚俊男の世界&前橋と戦争特集

前橋シネマハウスでは、飯塚俊男監督の作品『陸軍前橋飛行場』の大ヒットから1周年を記念して、飯塚監督の作品を8作品上映します。また、上映期間中に監督舞台挨拶を行います。

1 飯塚俊男(いづかとしお)監督略歴

昭和22年群馬県前橋市生まれ。平成5年、『小さな羽音 チョウセンアカシジミ蝶の舞う里』で文化庁優秀映画作品賞を受賞。その他、主な監督作品は『木と土の王国』『プッチーニに挑む 岡村喬生のオペラ人生』『蝶々さん群馬にはばたく』など。

また、大ヒットした『陸軍前橋飛行場』は、太平洋戦争のさなかに急造された「陸軍前橋飛行場」を舞台に、地域の人々や特攻隊員のさまざまなドラマを描いたドキュメンタリー映画です。昨年製作されてから前橋シネマハウスで上映され、多くの方にご鑑賞いただき2か月のロングランを達成しました。

2 上映期間

7月27日(土曜日)から8月9日(金曜日)までシアター1で上映

3 観賞料金

- フリーパス券 3,000円(上記期間中、シアター1で上映されるすべての作品を何度でも観賞できます)
- 一作品観賞料 1,000円

4 上映作品の紹介

- (1) 『陸軍前橋飛行場—私たちの村も戦場だった』
8月3日(土) 10時30分からの上映終了後に監督舞台挨拶を行います。
- (2) 群馬交響楽団創立70周年記念『蝶々さんが群馬にはばたく』
- (3) 『小さな羽音—チョウセンアカシジミ蝶の舞う里』
7月28日(日) 10時30分からの上映終了後に監督舞台挨拶を行います。
- (4) 『木と土の王国—青森県三内丸山遺跡‘94』
7月27日(土) 10時30分からの上映終了後に監督舞台挨拶を行います。
- (5) 『菅江真澄の旅—いではみちのく 見にわからん』第1作『真澄の生涯』
- (6) 『プッチーニに挑む—岡村喬生のオペラ人生』
- (7) 『伊勢神宮—生命(いのち)の森』
- (8) 『時計は生きていた』

担 当 文化国際課 文化国際係
電 話 027-898-6522